

高田クレーン興業の 強さと進化

私たちの大切な財産を守る存在。それこそが、クレーンを整備してくれる工場です。今回は当社とNX商事様の「縁」をクローズアップ。四半世紀以上のお付き合いがある「今」と、その起点となった「あの日」に迫ります。

私が
ご紹介します！



NX商事株式会社 大阪支店
整備部 整備部長

いしみ きくお
石見 貴久郎さん

高田クレーン興業の皆さんへメッセージ

「安全最優先」はそのままに、
会社の発展に基づいた取り組みを継続し、
さらに大きな企業になってください！



高田クレーン興業との出会い

高田クレーン興業様とは、かれこれ38年間のお付き合いです。きっかけは、高田会長よりクレーンの整備・修理で取り引きいただいたことでした。当時は会長がまだお一人で活動されていた時代です。そこから長きにわたる関係が始まりました。

パートナーから見た高田クレーン興業

企業としての発展

的確な未来予測と 迷いのない迅速な一手

長年ご一緒している私から見て、高田クレーン興業様の飛躍的な成長にはいつも驚かされています。最大の要因は、やはり会長の人間性でしょう。会長は先見の明があり、頭の回転も早く、即断即決されるタイプです。仕事量とクレーンの所有数も、時代と状況に合わせてバランス良く整えておられます。非常にシビアで前向きでありつつ、業界も冷静に観察しておられました。将来を見据え、グングンと事業を拡大されていったイメージです。

安全意識と品質

組織の成熟度が示す 揺るぎない業務水準

現場ごとに安全教育を受けておられ、コンプライアンスもしっかりと遵守。時代にアジャストされています。そして、仕事の品質も非常に向上していると感じました。会社の成長と比例するようにハイレベルです。

社員の仕事ぶり

トップの理念が息づく 誠実かつ堅実な姿勢

会長はもちろん、営業や業務の方とも仲良くさせていただいています。皆さんに共通しているのは、「しっかりしている」という印象です。私からのお願い事をきちんと記憶し、スケジュールにも忠実。仕事の進め方を見て、「会長とよく似ているな」と感じます。会長が教育を徹底されているのでしょう。



車両工場



重機工場



／こうして高田クレーン興業をサポート中です！／

1. 事故を未然に防いだ 成功事例

経験を重ねてきたからこそ 気づけた小さな違和感

車検整備中、タイヤの回転に違和感を感じました。原因は、外から見えないブレーキホース内部の剥離で、放置すれば発熱・発火の恐れがありました。こうした微細な兆候は経験ゆえに発見できたもの。現場では経験豊富なリーダーと若手を組ませ、違和感の見逃しを防いでいます。

2. オペレーターと連携し、 機械の健康を守る仕組み

現場と遠隔システムで築く 迅速な対応体制

機械の健康を守るため、各オペレーターと直接携帯でやり取りできるよう連絡先を共有。加えて、タダノ製クレーンには「テレマティックシステム」を導入し、位置や稼働状況をリアルタイムで把握しています。オペレーターからの連絡に加え、私たちもデータで状態を確認することで、迅速・的確な対応を可能にしています。



TAKADA
Group

TAKADA Group PRESS

Vol.40

巨体を制すはミリ単位の技。 プロの誇りと責任感



何tもの鉄の塊である巨大クレーン。その組立は、ピン一本分のズレも許されないミリ単位の精度が求められます。ダイナミックな現場を裏で支える繊細な「技」と、安全な完遂を「当たり前」とする強い責任感。小橋さんの言葉から、巨体を操るプロの誇りを紐解きます。



高田クレーン興業
整備部

こばし ゆうと
小橋 悠虎さん



▶ 大型クレーン運搬から組立・解体までの流れ

現場状況を先読みした段取りと、チーム全員での安全確保

私たちの仕事は、会社の置き場でクレーンの部材を準備することから始まります。組立前日に部材をトラックへ積み込むため、どの種類のトラックが来てもすぐに対応できるよう、事前の段取りが重要です。現場での組立は、場所の状況に大きく左右されます。広い現場ばかりではなく、狭い場所ではトラックの出入りまで計算して手順を考えなければなりません。また、組立・解体は1人ではできず、小さいクレーンでも4人、大きいものだと5～6人のチームで臨みます。メンバーの様子を見ながらチームをまとめるのが、この仕事の大変な点です。解体時も同様に、チーム全員の安全と作業手順を常に確認しながら進めています。

▶ この仕事ならではの難しさと達成感

ミリ単位の精度を要する連結と、完遂を当然とする責任感

入社して4年目、初めてクレーンの仕事に携わりましたが、今も日々勉強中です。特に難しいのは、大きな部材同士を連結させる作業。ほんの少しのズレでピンが入らなくなってしまうため、細心の注意を払っています。入社当時は、師匠である横路取締役の下で仕事を覚えましたが、今は自分が責任者。難しい条件の現場を無事に終え、営業担当や元請けの方が安心して様子にやりがいを感じます。ただ、達成感というよりは、計画通りに安全にやり遂げることが「当たり前」。その意識で日々の業務に向き合っています。

▶ 広大な機材センターが支える 組立・解体業務

誰もが必要な機材をすぐに

見つけれられる場所への地道な改革

当社の中島機材センターは敷地が非常に広く、複数の現場が重なっても2台のクレーンで同時に作業ができるので助かっています。初めてこのセンターを見たときは、広すぎて何がどこにあるか全くわかりませんでした。以前は横路取締役が管理されていましたが、今は私が中心となり、部材ごとに場所を分け、誰が見てもわかるように整理を進めている最中です。誰もが必要なものをすぐに見つけられる状態にしたい。完了まで1年ほどかかりそうですが、地道に取り組んでいます。

▶ 今後の目標

技術継承による個々の成長と、

社員中心のチーム作りへの挑戦

私たち整備班は、組立・解体のほか、クレーンの故障時の修理対応も担います。今後はどのようなトラブルにも迅速に対応できるチーム体制を築きたいと考えています。そのためには、私だけでなく後輩たちにも、自ら考えて動けるようになってもらう必要があります。私自身が率先して動く姿勢を見せ、チーム全体の成長を促していきたいと考えています。現在多くを外注の皆さんに頼っている状況ですが、自分を含めた社員のチームで賄える体制を整えていきたいと思っています。



6月以降に入社された \ NEW FACE! //

新入社員をご紹介します！

6月1日入社



Welina
なんば清掃
ガイレ スダハ
GAIHRE SUDHAさん

6月1日入社



マネジメント
Westフロント
リ ハ
李 波さん

6月1日入社



マネジメント
East清掃
カナル サビン
KHANAL SABINさん

6月1日入社



マネジメント
East清掃
パウデル ユバ ラズ
PAUDEL YUB RAJさん

7月1日入社



タカダホールディングス
West夜勤フロント
いりさわつねひろ
入澤 恒裕さん

8月1日入社



Welina
なんば夜勤フロント
タバ ニミッタ
THAPA NIMITTAさん

9月1日入社



ユウテック
工事部
つづき しほ
都築 志穂さん

9月16日入社



ユウテック
作業員
いまじょうれん
今城 錬さん

9月17日入社



ユウテック
作業員
いしもと じん
石本 仁さん

10月1日入社



勇伸運輸/東京
運転手
くろさわ よしやす
黒沢 良泰さん

10月5日入社



タカダホールディングス
Eastフロント
どい こは
土居寿葉さん

Topics 新車を導入しました！



2025.9.17
100tラフタークレーン(GR-1000N-1)